

西洋近代美術のなかのベルギー

ヨーロッパの古都

# ゲント美術館名品展



フェルナン・クノッフ 《香》1898年頃 バステル、木炭、紙

Modernism in Belgian Art: from Neo-classicism to Surrealism

2005.  
4月15日[金]  
↓  
5月29日[月]

- 休館日=月曜日
- 開館時間=火~金曜日(午前9時30分~午後7時) / 土・日曜日・祝日(午前9時30分~午後5時) 入室はいずれも閉館30分前まで / 初日は午前10時開展式
- 入場料 一般900円(720円) 高大生500円(400円) 小中生300円(240円)
- ( )内は前売りおよび団体20名様以上の料金 前売りは美術館1階受付にて開催前日まで販売 ●会期中の土曜日は小・中・高生入場無料
- 65歳以上の高齢者(長寿手帳等が必要)・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料
- 主催/高松市美術館 読売新聞大阪本社 美術館連絡協議会 西日本放送 後援/ベルギー大使館 協賛/花王株式会社 協力/日本航空

Takamatsu City Museum of Art  
**高松市美術館**  
 〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4  
 Tel.087-823-1711



フランソワ・ジョゼフ・ナヴェ《ミラノの聖女ヴェロニカ》1816年 油彩・カンヴァス



フランソワ・ジャン・ビエール・ラモリエール《マルシュ＝レ＝ダムの岩山風景》1853年 油彩・カンヴァス



エミール・クラウス《晴れた日》1899年 油彩・カンヴァス



ギュスターヴ・ヴァン・デ・ウースティネ《田舎娘》1913年 油彩・カンヴァス  
© Gustave van de Woestijne—Country Girl—SABAM, Bruxelles & SPDA, Tokyo, 2005

ベルギーの首都ブリュッセルから西約50キロに位置し、いまだ中世の面影が色濃く残る町アントワープ。ここには、ベルギーで最も古い歴史をもつ美術館のひとつであり、1798年に設立されて以来、15世紀以降のフランドル美術を中心に豊かなコレクションを築きあげてきたアントワープ美術館があります。

本展は、アントワープ美術館のコレクションから、19世紀から20世紀初めにかけてのヨーロッパ美術125点を紹介するものです。新古典主義のダヴィッドにはじまり、バルビゾン派や写実主義の画家たち、続く印象派や新印象主義などフランスに生起する新しい美術の影響を受けるベルギー作家たち、そしてクノッフ、スピリアルトといった世紀末の象徴主義者たちやアンソールの内的世界。また、マグリットやエルンストなど20世紀を代表するシュルレアリストの幻想的な作品のほか、アントワープ生まれのヴァン・デ・ウースティネや彫刻家ジョルジュ・ミンヌたちが独特の雰囲気にもち満ちた世界に私たちに誘ってくれます。

西洋近代美術史の展開の上で欠くことのできないベルギー。今回は、ヨーロッパ美術の大きな流れを展覧しつつ、魅力に富んだベルギーの美術作品に出会う、またとない機会となるでしょう。

## Modernism in Belgian Art: from Neo-classicism to Surrealism

# The Collection of the Museum of Fine Arts, Ghent



レオン・スピリアルト《画家のシルエット》1907年 水彩/パステル・紙  
© Léon Spilliaert—Silhouette of the Artist—SABAM, Bruxelles & SPDA, Tokyo, 2005



ルネ・マグリット《パースペクティブII：マネのハルコニー》1950年 油彩・カンヴァス © ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2005

### 記念講演会

- 「ベルギー近代美術と日本」講師：高木陽子氏（文化女子大学助教授）  
／4月24日（日）午後1時30分より1階講堂にて／先着200名／入場無料

### 子ども向けのプログラム

- まるごと探偵クラブ「ゲント美術館名品展の秘密を探せ！」／5月7日（土）／午前10時～正午／2階展示会場前にて／小・中学生対象／無料
- アートで遊ぼう！（鑑賞プログラム）／5月28日（土）／6月18日（土）／7月2日（土）／午前9時30分～11時／3階講座室にて／15名（事前申し込み）／対象：小学3～6年生／無料／3回連続で受講してください。

### ギャラリートーク（観覧券が必要）

- 当館学芸員が展示作品の解説をいたします。4月16日（土）午後2時～。2階展示室にて
- 美術館ボランティア「civi（シヴィ）」とともに鑑賞しませんか。毎日曜日と祝日の午前11時～と午後2時～の1日2回。2階展示室にて

### 次回催し物のお知らせ

- 2005年6月10日（金）～6月26日（日）高松市美術館コレクション展I



### 交通のご案内

JR四国～JR高松駅下車、南へ徒歩15分  
ことでん～瓦町駅・片原町駅下車、徒歩10分  
バス路線（ショッピング・レイナー循環バス）紺屋町バス停下車、徒歩3分  
駐車場＝美術館地下に公営駐車場（有料、乗用車144台収容）



ジョルジュ・ミンヌ《ひざまずく若者》1898年 ブロンズ